

てんり市議会だより

今回の定例会

まほるば



2018年12月1日号 No.86 9月定例会の内容をお伝えします。

※題字については、第60回天理市展において議会議長賞を受賞された西田理恵さんにお書きいただきました。

特集

議員研修会

CONTENTS

TOPIX ～特集～	2
こんなことを話し合いました	3
市の「家計簿」を認定しました	10
こんなことを質問しました	11
こんなことが決まりました	14
議会活動報告	15



TOPIX

特 集

議員研修会

～ 広域連携と圏域マネジメント ～

平成30年11月9日、同志社大学大学院 総合政策科学研究科教授 新川達郎 氏を講師として、議員研修会を開催しました。

研修概要

- ・ これからの基礎自治体の課題
- ・ 大都市圏における基礎自治体水平連携の課題
- ・ 広域連携制度による対応
- ・ 31次地方制度調査会答申三大都市圏市町村連携
- ・ これからの基礎自治体広域連携のかたち



天理市の広域連携の取組

山辺・県北西部広域環境衛生組合

奈良県下の10市町村でごみ処理施設の設置及び運営等を共同して行うことを目的として設立した一部事務組合。

当組合では、環境面に最大限の配慮をした安全で安心なごみ施設を建設し、平成35年度中の本格稼働に向け、事業を進めている。

- 構成団体
大和高田市、天理市
山添村、三郷町
安堵町、川西町
三宅町、広陵町
上牧町、河合町



大和まほろば広域定住自立圏

定住自立圏構想とは、人口減少社会の到来や少子化・高齢化の進行等の社会背景を踏まえ、「中心市」と「近隣市町村」が、相互に役割を分担し、連携・協力することにより、圏域全体で必要な生活機能を確保し、地方圏への人口定住を促進する自治体間連携の新たな取り組み。

- 構成団体
天理市(中心市)
山添村
川西町
三宅町
田原本町



平成30年9月定例会

こんなことを話し合いました

開会日(9月3日)

市長提案

●会期の決定

会期を9月25日までの23日間と決定しました。

●表彰状の伝達

県市議会議長会

●20年以上の在職議員

今西康世 議員

●15年以上の在職議員

東田匡弘 議員

大橋基之 議員

●監査報告

監査委員より4件の監査報告がありました。

●報告

報告2件が上程され、原案どおり了承しました。

●承認案

承認案1件が上程され、原案どおり承認しました。

●提案説明

今議会に提出された11議案及び8認定案について、市長等より提案説明が行われました。

再開日(9月5日)

委員会付託

●委員会付託

上程された11議案を各常任委員会に付託して審査するとともに、8認定案については、荻原議員からの議案質疑の後、決算特別委員会を設置して付託し、審査することとしました。

文教厚生委員会

・介護保険特別会計補正予算

ほか 計5議案を付託

経済産業委員会

・企業立地支援条例の一部改正

正

ほか 計2議案を付託

総務財政委員会

・一般会計補正予算

ほか 計4議案を付託

決算特別委員会

・一般会計決算認定

ほか 計8認定案を付託

※委員会審査の概要については、4～10Pに掲載しています。

再開日(9月18日)

一般質問

●一般質問

・荻原 文明 議員
・仲西 敏 議員
・寺井 正則 議員
・今西 康世 議員
・鳥山 淳一 議員



※11～13Pに要旨を掲載しています。

最終日(9月21日)

採決

●人事案件

人権擁護委員の推薦の諮問案及び教育委員会の委員の任命の同意案が上程され、原案どおり同意しました。

●委員長報告

所管常任委員会及び決算特別委員会に付託されていた11議案及び8認定案について、各委員長より、審査の経過並びに結果の報告がありました。

●採決

11議案及び8認定案について、いずれも原案どおり可決、認定しました。

●意見書

意見書1件について、提案者の説明があり、荻原議員からの反対討論の後、採決の結果、賛成多数により、原案どおり可決しました。

※議決結果については、14Pに掲載しています。

文教厚生委員会

9月7日

付託議案の審査概要

平成30年度介護保険特別会計補正予算

- ・ 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ6473万6千円を追加。
- 歳出の主な内容
 - ・ 平成29年度介護保険特別会計の決算額の確定による、介護保険給付費準備基金へ余剰金の積み立て
 - ・ 介護給付費等の精算確定による返納金
 - ・ 一般会計への繰出金
 - 歳入の主な内容
 - ・ 平成29年度地域支援事業支援交付金確定に伴う支払基金交付金の追加
 - ・ 歳入歳出差引残額確定に伴う繰越金

等

平成30年度後期高齢者医療特別会計補正予算

平成29年度事業費の確定による繰越金の増額及び広域連合負担金の確定等により、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ673万7千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ、7億6253万7千円と定めようとするもの。



家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、家庭的保育事業者等に関して、代替保育に係る連携施設の確保の特例、食事の提供に係る搬入事業者の特例及び食事の提供に係る基準の経過措置について、所要の改正をしようとするもの。



包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の一部改正について

介護保険法施行規則の一部を改正する省令の一部改正に伴い、主任介護支援専門員更新研修の受講に係る経過措置について、所要の改正をしようとするもの。



土地の取得について

史跡西乗鞍古墳の公有化のため、天理市杣之内町元山口方102番1 外7筆を取得するにあたり、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、議会の議決を求めるもの。



詳細は

天理市の
ホームページ



天理市議会



会議録の検索と閲覧

よりご覧ください



その他の質問事項

議案以外に、市民の方に身近な事柄についても質問を行っています。その主な内容をお伝えします。

●寺井委員長

Q 高齢者に肺炎球菌ワクチンの接種を行うことにより、全国で5115億円の医療費削減効果があるとのことだが、本市の場合は、どれくらいの効果があるのか。

A 肺炎関連の医療費が外来医療費及び入院医療費として774万5560円削減され、ワクチンの委託料を差し引くと、287万8060円削減されるものと推計される。

(健康推進課主幹)

Q 高齢者の肺炎球菌ワクチンの定期接種が平成26年から5年間実施されたが、1度も助成制度を利用したことのない高齢者への救済措置を検討すべきと思うが。

A その効果は認識している。今後、他市の動向や本市の財政状況等も踏まえながら、救済措置の可能性について検討していきたい。

(健康推進課主幹)

●仲西敏副委員長

Q コミュニティスクール制度について地教法が改正された。本市の取り組みは。

A 2020年にコミュニティスクールの導入を目指す。本年4月に設置要綱を制定し、5月第1回導入会議を開催した。市学校運営協議会の設置に関する規則を来年度中に制定する。規則で守秘義務も盛り込んでいきたい。

(まなび推進課付課長)

Q 昨年の12月中教審の中間まとめで、教師が担う業務の適正化等の具体的方策が示された。本年2月文科省の通知を受け、本市はどう取り組むのか。

A 週1度ノー残業デーを徹底。出退勤管理システムの導入を検討している。午後7時以降学校に電話をかけないよう保護者に協力依頼した。部活動の休日の確保を徹底している。夏季休業中に閉校日

※地方教育行政の組織及び運営に関する法律

3日設けている。モデル校で校務支援ソフトの活用をしている。(まなび推進課長)

●東田委員

Q 学校給食は、1年生から6年生まで同じ量で同じ食事を出しているのか。

A 献立は共通で、中学年3・4年生を標準とした中で、高学年、低学年は約2割程度プラス・マイナスという形で主食と副食の量を調整している。

(教委事務局次長)

Q 献立や味付けで気をつけていることはあるのか。

A 奈良県産の食材を極力給食に反映できるよう、また食材の風味を損なわないよう調理している。

(教委事務局次長)

●飯田委員

Q 各学校のエアコンの設置に伴い、夏休み期間の短縮については、どのように考えて

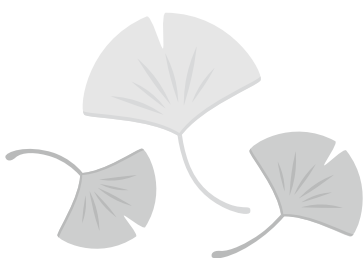
おられるか。

A エアコンが設置されて、子どもたちは大変喜んでいて、それに伴い夏休み期間をどうするかについては、現在検討中。(教育長)

●石津委員

Q 現在、地域包括等で高齢者の方に長く健康で元気に運動を続けてもらえるような取り組みはあるか。

A 現在ドライバー体操といったようなものはないが、中身を十分精査し、検討していきたい。(介護福祉課付課長)



経済産業委員会

9月10日

付託議案の審査概要

企業立地支援条例の一部改正について

従来の通過型観光から滞在型観光へ転換を図るため、また、定期的に仮称奈良県国際芸術家村の開村に向けてホテル等の誘致が行われており、本市においても、市内の宿泊施設を充実させるため、ホテル等の事業者について、条例の対象となる事業者の範囲の拡大及び支援の拡充について所要の改正をしようとするもの。

区域外における公の施設の利用に関する協議について

大和郡山市と協議の上、市公共下水道施設を大和郡山市住民に使用させることについて、地方自治法第244条の3第3項の規定により議会の議決を求めるもの。



詳細は

天理市の
ホームページ



天理市議会



会議録の検索と閲覧

よりご覧ください

議会へのご意見をお寄せください

市内12ヵ所の公民館（東部・祝徳・丹波市・前栽・井戸堂・二階堂・朝和・櫛本・柳本・式上・福住・山田）に「議会意見箱」を設置しています。議会活動に役立てるため、皆さんの声を聞かせてください。



議会を傍聴しませんか

本会議、各常任委員会及び議会運営委員会が傍聴できます。
市政への知識を深めることや議会の活動、市の方針などを知ることができますので、傍聴を希望される方は、本会議や委員会当日、本庁舎6階事務局までお越しください。
また、団体での傍聴を希望される方は座席の都合上、事前に事務局へお問合わせください。
なお、本会議のライブ中継及び録画中継は天理市のホームページからご覧いただけますのでご活用ください。

●問い合わせ 議会事務局

63-1001 内線603

その他の質問事項

議案以外に、市民の方に身近な事柄についても質問を行っています。その主な内容をお伝えします。



●榎堀委員長

Q 市役所最上階は、奈良盆地を一望できるような素晴らしい立地である。小学生の議場見学や他市の市議会からの行政視察など、様々な方に訪れていただいている。奈良県はもとより本市の史跡や名所を紹介する観光パネルを設置してはどうか。

A 素晴らしい提案であると思う。趣旨も踏まえて来年度予算で計上できるように検討していく。
(副市長)

●廣井委員

Q 下ツ道下の三ノ坪の上流稲場町に大型商業施設が開発計画されている。その雨水排水は都市計画法に基づき貯留槽も必要であるが、その排水はどこへ放流されるのか。

A 開発申請が今年7月に出され、県の許可待ちであるが、貯留浸透槽、地下貯留の施設で、現在の大和川浸水のルールに従って県の十分な審査があり、計画としては嘉幡川へ自然流下で放流する計画である。
(まちづくり計画課長)

Q 西中学校前の横断歩道がグリーン色に塗装されたが、運転者にわかりやすく、歩行者にとって安全なため、今後 auch 取り組む予定は。

A 市の工事で、全国的な対策事例を踏まえて実施したが、今後必要に応じて、必要な箇所に計画していきたい。
(土木課長)

●今西委員

Q 遠田池について、これだけ災害が起きると非常に危険度が高くなり、いつ何時水が浸透し土手が崩れるかもしれない。早急に地元協議と対策をしてほしい。

A 砂が崩れフェンスが役割を果たしていないとのことで、地元へ杭とロープの現物支給をした。10月以降に池の水を落とし、測量・調査に入る予定。
(農林課長)

Q 環境省調査によるとアライグマの生息域は10年で3倍になり、全国的に繁殖している。農作物だけでなく、生態系への悪影響や、文化財への被害もある。本市の檻の数と捕獲数は。環境省とも連絡をとり、捕獲数を増やすよう対策をお願いする。

A 平成27年37匹、平成28年41匹、平成29年52匹を捕獲した。アライグマの檻は現状22基あり、現在繁殖期であるが、

在庫もあり、やっていける状態。状況を見ながら考える。
(農林課長)



総務財政委員会

9月11日

付託議案の審査概要

平成30年度一般会計補正予算

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億2494万8千円を追加。

○歳出の主な内容

- ・平成30年6月に発生した地震による学校施設等に係るブロック塀の撤去等改修工事費
- ・未就学児に係る医療費助成について、福祉医療一部負担金のみ支払う現物給付方式に変更するためのシステム改修費

- ・待機児童対策の1つとして実施する「小規模保育事業所」2箇所の設置に対する補助
- ・二階堂地区浸水対策として流域貯留浸透施設の設置に

係る設計業務委託料

- ・市内各公立中学校に加え福祉小学校の普通教室等に空調設備を設置するための設計業務委託料

南中学校の老朽化に伴う長

- ・南中学校の老朽化に伴う長寿命化対策として、耐力度調査と基本設計の委託

- ・平成30年7月の台風12号による災害復旧事業等を計上する増額補正

○歳入の主な内容

- ・国庫支出金
- ・県支出金
- ・市債

等

等

市議会の議決すべき事件に関する条例の一部改正について

第6次市総合計画を策定するに伴い、本市の最上位計画である総合計画の基本構想を議決事件とするため、所要の改正をしようとするもの。



詳細は

天理市のホームページ



天理市議会



会議録の検索と閲覧

よりご覧ください

市長の選挙における選挙運動用ビラの作成の公営に関する条例の一部改正について

公職選挙法の一部改正により、市議会議員の選挙における選挙運動のためのビラの頒布が解禁されることに伴い、本市の市議会議員の選挙におけるビラの作成の公営に関し、所要の改正をしようとするもの。



高原地域振興館条例の制定について

本市の東部山間地域に広がる里山の豊かな自然環境の魅力を活かした、地域の振興に関する活動を推進し、地域の活性化を図るため、条例を制定しようとするもの。



その他の質問事項

議案以外に、市民の方に身近な事柄についても質問を行っています。その主な内容をお伝えします。

●荻原副委員長

Q 住民投票制度を確立することについて。

A 現在のところ住民投票条例を制定する予定はない。

(総合政策課長)

Q 各種委員会の公募枠の拡大について。

A 今後も幅広い意見を聴取できるように努めてまいります。

(総合政策課長)

Q 公民館の利用に関して市民の意見を聞く機会をつくることについて。

A 利用者の意見を聞くことは今後も行っていきます。

(市民協働推進課長)

Q 市庁舎の会議室を市民に開放することについて。

A 市庁舎会議室は貸し出す余裕がないが、市民ホール、南側広場は開放している。

(総務課長)

●堀田委員

Q 災害時の避難伝達方法は、

A エリアメール、eメール天理にて早期の情報発信に努める。区長会長に電話で避難所の開設を連絡している。

(防災安全課長)

Q 正常性バイアス^{*}の低下対策は。

A 事前防災の継続的な啓発活動を実施し、人的被害防止を第一に対応する。

(防災安全課長)

要望 自主防災組織の活性化、市の防災の日の設定、消防団操法大会出場団の表彰等検討すべき。

要望 ふるさと納税推進策として、小中学校のエアコン設置サポートコースを設定すること。

要望 公共交通の課題解決策として、国土交通省近畿運輸局と連携協定を結び、「地域連携サポートプラン」の作成への取り組み。情報交換により、持続可能な運航の効率化を図る。

●鳥山委員

Q 東部山間高原地域では、昨年度10月の台風で大変な災害があった。レッドゾーン、イエローゾーンという危険地域・箇所の特定をどのように進めていかれるのか。

A 土砂災害の区域指定については県が指定をしている。土砂災害特別警戒区域、レッドゾーンについて、県情報で平成31年度をめどに指定を進めている。イエローゾーン市総合防災マップで全戸配布している。本市では園原町と竹之内町が現在レッドゾーンに指定され、この後も順次22の町が指定される予定と、指定が終了後マップの更新等を進める。

(防災安全課長)

Q 防災の面から高齢者の避難についてどのように考えているか。

A 市立公民館、公立小中学校など48力所を指定避難所として設け、公民館から開設し

ている。災害による人的被害防止を最優先とし、自主避難所の早期開設、避難情報の早期発信で避難しやすい状況が確保されるよう努めている。

(防災安全課長)

Q いちよう号の相互乗り入れで市民の生活圏交流や利便性の向上はどうか。

A 乗降者数は延伸後に約1000人増えている。乗り込み調査によるアンケート結果をもつて4月から本格運行に切りかえている。

(総合政策課付課長)

※異常事態に直面しても正常の範囲内だと判断する心理傾向のこと。災害時、避難や初期対応が遅れる可能性が指摘されている。

平成29年度認定案をチェック

市の「家計簿」を認定しました

再開日の9月5日に、平成29年度一般会計決算認定ほか7認定案を審査するため、9人の委員からなる決算特別委員会を設置し、委員長に三橋議員、副委員長に堀田議員が互選されました。付託された8認定案については、9月12日、決算特別委員会を開催し、審査しました。

決算特別委員会委員

◎三橋 保長 ○堀田 佳照 東田 匡弘
飯田 和男 内田 智之 寺井 正則
大橋 基之 石津 雅恵 鳥山 淳一

◎…委員長 ○…副委員長



決算特別委員会

9月12日

(千円)

会 計 名		予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
一 般 会 計		26,762,848	26,330,818	98.4%	25,038,528	93.6%
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	7,741,933	7,544,844	97.5%	7,375,975	95.3%
	介 護 保 険	5,369,540	5,166,858	96.2%	5,105,134	95.1%
	後 期 高 齢 者 医 療	702,733	704,072	100.2%	697,335	99.2%
	住 宅 新 築 資 金 等 貸 付 金	16,225	16,380	101.0%	16,170	99.7%
	土 地 区 画 整 理 事 業	414,924	385,925	93.0%	291,490	70.3%
	特 別 会 計 小 計	14,245,355	13,818,079	97.0%	13,486,104	94.7%
合 計		41,008,203	40,148,897	97.9%	38,524,632	93.9%

会 計 名	収 益 的 収 支		資 本 的 収 支	
	収 入	支 出	収 入	支 出
水 道 事 業 会 計	2,284,011	1,911,657	270,050	914,148
下 水 道 事 業 会 計	2,941,830	2,431,371	488,415	1,805,713

主な意見・要望事項

【一般会計】

- ・防犯に高い効果のあるドライブレコーダーを公用車に取り付けるよう要望。
- ・地籍調査について、今後も計画的に取り組んでいただくよう要望。
- ・健康対策について、がん検診の受診率をあげるため、個別通知や啓発等を積極的に行うよう要望。
- ・教育キャンプ場の今後のあり方について、福祉団体への貸し出しも含め、効果のある対策を検討するよう要望。

【介護保険特別会計】

- ・今後も、介護予防事業に積極的に取り組まれるよう要望。



市民のみなさんの暮らしをより良いものにするため、市に対して質問を行いました。

その主な内容をお伝えします。(11～13P)

こんなことを質問しました

※すべての質問が動画で視聴及び会議録で閲覧できます。 [天理市のホームページ](#) ▶ [天理市議会](#) ▶ [議会中継](#) (動画) ・ [会議録の検索と閲覧](#)

一般質問

荻原 文明 議員

- ・国民健康保険減免制度について

- ・子ども総合支援条例の制定について

- ・天理市奨学金制度について

- ・災害廃棄物処理について

- ・生活困窮者自立支援について

- ・色覚障がいのある人に配慮した色使いについて

仲西 敏 議員

- ・財政

- ・公民館と教室

- ・会計年度任用職員を含む法改正の対応

今西 康世 議員

- ・〈教育分野〉エビデンスの活用について



寺井 正則 議員

- ・災害対策について
- ・人口減少社会にどう対応するか

鳥山 淳一 議員

- ・住みよい街づくりに向けて

※一般質問の要旨については、発言した議員が編集しています。

国保の医療費一部負担金、保険料の減免拡充を。

荻原 文明 議員



一括質問

国保減免基準の拡充を

Q 医療費一部負担金と保険料の減免基準の拡充と減免制度の市民への周知を図ることについて。

A 国の通知に従い、申請により一部負担金の減額、免除、徴収猶予を定めている。

(くらし文化部長)

子ども総合支援条例制定を

Q 子どものすこやかな成長を願い、様々な施策が講じられているが、総合的に進めるための条例と子ども実態調査の実施が必要。

A 条例制定については各市町村の動向を注視し研究していきたい。

(市長)

天理市奨学金に給付型制度を

Q 奨学金制度の拡充と給付型制度の創設を求める。

A 給付型奨学金制度は国で検討されており、動向を注視していきたい。

(教育長)

災害廃棄物処置体制の充実を

Q 災害廃棄物処理計画の作成に市民と専門家の参加を求める。

A 奈良県の計画を踏まえ、本年12月に策定すべく取り組んでいる。

(市長)

学習支援等の実施を

Q 生活困窮者自立支援法による学習支援等の任意事業の実施を求める。

A 広域就労準備支援事業に全力で取り組み、その他の事業は県、各市町村の動向を見ながら研究したい。

(市長)

色使いガイドラインの作成を

Q 案内板、チラシ等に色覚障がいのある人に配慮した色使いが必要。

A 県のカラーユニバーサルデザインガイドラインを活用し色弱者に配慮したデザインに努め、周知啓発を進めたい。

(市長)





一問一答

財政

Q 経年比較と類似団体との比較で本市の財政状況は。

A 財政調整基金残高、経常収支比率、資産の老朽化比率、実質公債費比率が類似団体と比べて高い数字となっており、今後も持続可能な財政運営に努める。
(市長)

Q 行政財産の活用と整理。

A 未利用財産は基本方針に基づき利活用を検討していく。
(市長)

Q 長寿命化計画である個別施設計画の策定と、公共施設マネジメントにどう取り組むのか。

A 計画の不断の見直しを実施して、適正な配置を実現する。また、公共施設が地域のまちづくりにとどのような役割を果たすのか、地域の皆様と共に考えていくことが必要。さらに、近隣の自治体や県と連携して、施設の広域連携を

図ることも重要。
(市長)

公民館と教室

Q 公民館の現状と課題は。

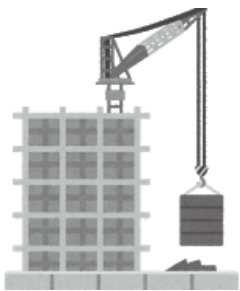
A シルバー人材センターの夜間貸し館業務の委託等も考える。公民館運営の外部委託等については、慎重に対応する。
(市長)

Q 社会教育主事の資格を有した公民館職員は何名か。

A 2名。
(市長)

Q 本市は平成8年6月、県で唯一、生涯学習都市宣言をしている。法に基づく定期講座(文化教室)を維持し、市民の文化的活動を支える責任は市行政にある。

A 有料講座ばかりにはしない。自主的なクラブは、講師料はクラブ員で負担いただくが、公民館の使用料については減免が可能。
(市長)



天理市の子供の教育にこそ、お金を使って！



一括質問

Q 小、中学校の学力、体力、学習意欲、規範意識の国、県レベルから見た天理市の状況と、それに関する分析やエビデンスの読み解きについて。

A 4月全国学力・学習調査の結果全ては全国平均に達していない。記述式正答率が低く国の平均正答率に及ばないのが原因。しかし小学校記述式3題の平均正答率等は好転の兆しあり。授業改善、学力向上に努めていく。(教育長)

Q 研究授業や研究発表、県の指定研究等を行うことにより効果があるのではないか。

A 各校授業力向上を目指し計画的に実施。100回近く公開授業を実施した学校もあるが成績に直結していない。
(教育長)

Q 国は児童教育の基礎充実向上を目的に、1件につき300万円を限度に研究助成を行うとしているが。

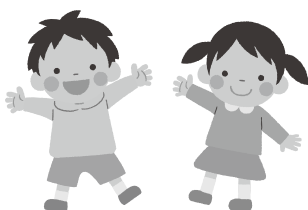
A 研究助成は各学校に周知したいと考える。
(教育長)

Q SNSの教育利用の可能性とソーシャルラーニングシステムの教育効果について、利用実績では、少ない労力で大きな学習成果を生みだし、発展的な家庭学習の可能性もあるとされているが。

A 様々な先行研究に注目していく。
(教育長)

Q トークノートを学校の教育現場へ導入することにより、課題改善効果があると思うが。

A あさがくノート、自主学習ノートとともに進めていく。
(教育長)



大規模災害や人口減少社会に備えて！

寺井 正則 議員



一問一答

災害対策は万全か

Q 「被災者支援システム」の運用や、「避難行動要支援者名簿」の活用、個別計画の策定などは万全か。

A 「被災者支援システム」は、災害発生時に、罹災証明書などの発行、義援金や救済物資の管理、被災住居台帳、避難者情報の管理などの機能を備えている。大阪北部地震では、罹災証明発行の対応に混乱をきたした自治体もあり、平常時から研修や訓練の重要性に鑑み、本年7月に、担当職員の実地研修を行った。「避難行動要支援者名簿」は、本年3月、避難支援等関係者の方々に配布した。本市では名簿作成と並行して、「個別プラン」という個人計画の策定も行っており、避難支援等関係者へ名簿とセットにして提供を行った。（総務部長）

Q 民間のブロック塀の撤去

費や改修、軽量フェンスなどの新設費を助成する考えは。

A 支援制度の必要性については認識している。今後、国や県の動向も見ながら検討していきたい。（市長）

Q 災害時の備蓄品に乳児用液体ミルクを加える考えは。

A 他自治体の動向も注視しながら、検討したい。

人口減少時代に備えて
（総務部長）

Q AIの活用など、スマート自治体への転換について、市長の考えは。

A 今後、職員数の減少が見込まれる中、市役所の機能を維持していくためにも、AIなどを活用した行政サービスの提供は有効な手段である。（市長）



がんばれ！天理！

鳥山 淳一 議員



一問一答

Q 今後の公立学校耐震と老朽化等劣化対策、教育環境整備の方針について。

A 耐震化工事については平成18年度から年次計画的に進めている。南・北中学校については施設整備基本計画を策定し、南中は平成33年度の事業完成。また、劣化状況調査を行い、施設の機能、性能を確保できるよう長寿命化計画の策定を進める。（市長）

Q 公立学校でトイレの洋式化やトイレ環境整備が課題であるが、どのような方針か。

A 各階に1カ所ずつ洋式トイレを設置している。財政面を考慮し乾式化と洋式化を課題として対応したい。（市長）

要望 二階堂小学校等トイレ環境が悪い学校を調査し、教育環境の向上をお願いする。

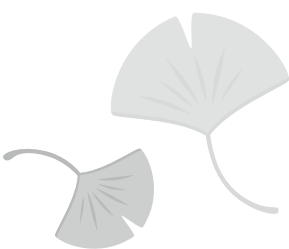
Q 本市の障害者雇用推進や就労支援について。

A アンケートにより「収入

が少ない」等の課題があると認識。市の就労相談は、「なら東和障害者就業・生活支援センター」や「しごとセンター」と連携して対応している。またテレワークを生かした働き方支援として研修会を行っている。今後も関係機関と連携を取りながら取り組んでいきたい。（市長）

Q 中小企業への支援は。

A 市内金融機関を通じての事業資金融資、創業セミナーや実験店舗を用意するチャレンジショップ事業等を行う創業支援、国の施策を受けた設備投資支援を行っている。中小企業の経営基盤強化のため商工会等関係機関と連携していきたい。（環境経済部長）





こんなことが決まりました

全員賛成で可決した議案

- 報告** ・29年度決算に基づく天理市健全化判断比率及び資金不足比率の報告について ・損害賠償の専決処分の報告について
- 承認案** ・専決処分の承認を求めることについて
- 諮問案** ・人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
- 同意案** ・教育委員会の委員の任命につき同意を求めることについて
- 議案** ・30年度一般会計補正予算 ・30年度介護保険特別会計補正予算 ・30年度後期高齢者医療特別会計補正予算
 ・議会の議決すべき事件に関する条例の一部改正について
 ・市長の選挙における選挙運動用ビラの作成の公営に関する条例の一部改正について
 ・高原地域振興館条例の制定について
 ・家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について
 ・包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の一部改正について
 ・企業立地支援条例の一部改正について ・土地の取得について ・区域外における公の施設の利用に関する協議について
- 認定案** ・29年度一般会計決算認定 ・29年度国民健康保険特別会計決算認定 ・29年度介護保険特別会計決算認定
 ・29年度後期高齢者医療特別会計決算認定 ・29年度住宅新築資金等貸付金特別会計決算認定
 ・29年度土地地区画整理事業特別会計決算認定 ・29年度水道事業会計決算認定について
 ・29年度下水道事業会計決算認定

意見が分かれた議案

決議案 ・第3号 2025年国際博覧会の誘致に関する決議について

会 派		創 生			清 風 会								無 会 派							
議 員 議 案		鳥 山	仲 西	今 西	飯 田	内 田	廣 井	三 橋	市 本	東 田	堀 田	大 橋	中 西	加 藤嘉久次	岡 部	榎 堀	寺 井	荻 原	石 津	結 果
		淳 一	敏	康 世	和 男	智 之	洋 司	保 長	貴 志	匡 弘	佳 照	基 之	一 喜		哲 雄	秀 樹	正 則	文 明	雅 恵	
発議案第3号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長	○	○	○	○	○	×	○	可 決

賛成…○・反対…×

※議長は表決に加わりません

反対討論

荻原議員：万国博覧会の理念に反対しているわけではないが、刑法で禁じる賭博であるIR・カジノとセットの夢洲万博は開催するべきではない。

決 議

2025年国際博覧会の誘致に関する決議

2025年に「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマとする国際博覧会を大阪・関西が一体となって開催することは、新たな産業や観光のイノベーションが期待できるなど、大きな経済効果をもたらすとともに、全世界に向けて圏域の存在感を示す絶好の機会となり、極めて大きな意義がある。

また、このような国際博覧会の開催は、天理市の素晴らしさを世界の人々に感じていただく機会となるものであり、産業振興や観光文化交流等を促進するとともに、住民の生活向上にも寄与することが期待できる。

よって、天理市議会は、大阪・関西における国際博覧会の開催を支持するとともに、誘致実現に向けた国内機運の醸成など、2025日本万国博覧会誘致委員会の誘致活動に支援、協力するものである。

● 議会活動報告 ●

委員会先進地視察

● 文教厚生委員会(10月9日～11日)

「コミュニティスクール」(神奈川県厚木市)、「障害者スポーツ文化センター横浜ラポール」(神奈川県横浜市)、「健康・予防日本一のまち藤枝づくりに向けたふじえだプロジェクト」(静岡県藤枝市)について委員会視察を行いました。



▲厚木市：視察の様子



▲横浜市：横浜ラポール現地視察の様子

● 総務財政委員会(10月9日・10日)

「交通まちづくり」(愛知県豊田市)、「女性目線の災害対策・ドローン飛行隊」(愛知県豊橋市)について委員会視察を行いました。



▲豊田市：視察の様子



▲豊橋市：議場にて

* 山の辺小学校議場見学 * (10月31日)



山の辺小学校の3年生が市議会の議場見学に訪れました。市議会の仕事について説明を聞き、その後は、元気よく手をあげて、大きな声で質問をしていました。



平成30年第3回天理市議会定例会 本会議・委員会日程

- 12月4日(火)
 - 9時30分 議会運営委員会
 - 11時00分 本会議開会
- 12月6日(木)
 - 9時30分 議会運営委員会
 - 11時00分 本会議再開
- 12月7日(金) 9時30分 文教厚生委員会
- 12月10日(月) 9時30分 経済産業委員会
- 12月11日(火) 9時30分 総務財政委員会
- 12月13日(木)
 - 9時00分 議会運営委員会
 - 10時00分 本会議再開 ※代表・一般質問
- 12月14日(金)
 - 10時00分 本会議再開 ※一般質問
- 12月18日(火)
 - 9時30分 議会運営委員会
 - 11時00分 本会議再開

12月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
		本会議 11:00		本会議 11:00	文教 9:30	
9	10	11	12	13	14	15
	経済 9:30	総務 9:30		本会議 10:00	本会議 10:00	
16	17	18	19	20	21	22
		本会議 11:00	(会期)			
23/30	24/31	25	26	27	28	29

※会 期=12月19日(水)までの16日間

議会をスマートフォンで見られます

本会議のライブ中継及び録画中継を、
天理市ホームページからご覧いただけます。
またお手持ちのスマートフォンからもご覧いただける
ようになりました。
右のQRコードからアクセスしてご利用ください。



議会広報編集委員会

委員長 飯田 和 男
委員 市 本 貴 志
委員 石 津 雅 恵

副委員長 内 田 智 之
委員 中 西 一 喜
委員 鳥 山 淳 一